

令和4年度 第1回 学校運営協議会 議事録

校名	府立茨木西高等学校
校長名	高木 枝美子

開催日時	令和4年5月25日(水) 15:30 ~
開催場所	府立茨木西高等学校 本館1階 校長室
出席者(委員)	山本 稔会長、谷 郁夫副会長 山田 咲生子委員、清原 隆志委員、大原 有樹子委員
出席者(学校)	高木校長、亀山教頭、井筒事務長、田邊、安木、今井、大西、佐藤、平野
傍聴者	0名
協議資料	令和4年度 学校経営計画及び学校評価
備考	

議題等(次第順)

- ・学校長挨拶
- ・協議会委員並びに事務局員の自己紹介
- ・協議
 - ①令和4年度学校経営計画について
 - ②その他
- ・今後の日程について

協議内容・承認事項等(意見の概要)

- <令和4年度学校経営計画について>
- 前年度の資料No.109との主要な変更点について
 - 「5生徒に向かう力」のSCの支援教育委員会への参加についてを削除した。(日程調整の結果、目標達成は難しいと判断。SC出勤日に、アドバイスいただく予定)
 - Webでの欠席連絡の運用について
 - 昨年度、コロナ感染症関係の欠席が大変多く、電話回線がパンクしていたことで導入した。Web欠席連絡があった生徒については、担任からコールバックを行っている。メリットとして、他クラスの生徒の出欠状況についても情報共有することができる。
 - 「5生徒に向かう力」ミドルリーダーを5名登用するについて
 - 前年度から引き続き、ミドルリーダー世代を運営委員会のメンバーとして登用し、人材育成に努めたい。
 - (意見)運営委員会にその他のメンバー5名(ミドルリーダー世代)を登用すると解釈していた。運営委員会メンバー+2・3名の教諭(若手)を参加させてみては?⇒検討する。
 - ロッカー前遅刻2, 200人以下、引き続き継続をお願いしたい。
 - きめ細かな指導を継続します。
 - Chromebookの授業活用をぜひとも頑張って欲しい。
 - 教員同士の授業見学などにより、教員個々のスキルの向上をめざします。
 - 時間外労働が多い理由はなにか。
 - R.2、R.3年度はコロナ対応に苦労していた。土日に出勤する必要があった。
 - Chromebookの授業以外の活用例
 - HRでの調査(進路希望調査・健康の記録・選択科目希望調査など)をGoogleフォームにて行っている。渉外広報のオープンスクールの申込みなどもGoogleフォームで可能となった。また、クラブでClassroomを作成し、情報伝達をすることができるようになった。
 - どの項目も達成率が徐々に上がっているが、今後どうなっていくのか心配
 - 維持できるよう努力する。
 - 登下校時の事故数10件は高い印象。通学安全指導をしっかりとしてほしい。
 - 年5回の通学安全指導を継続するとともに、全校集会での交通安全指導を実施する。
 - Googleフォームによるアンケートについて、保護者がきちんと把握できているのか。
 - 進路希望調査や選択科目の調査など、重要なものについては、従来通り、保護者の確認をとり、書面でも提出するようにしている。

次回の会議日程

日時	令和4年9月28日(水)15:00~ (授業見学後)
会場	校長室